

「ASUKAモデル」の取組を広め、 救いうる命を救いたい！ ～「明日（あす）も進むいのちの日」～



クラウドファンディング 募集期間
2024 2024
8/1(木) ~ 10/29(火)

日本救急医療財団で策定された「AEDの適正配置に関するガイドライン」では、日本での学校管理下の児童・生徒等の突然死のおよそ3割は心臓突然死であると示されています。

電気ショックが1分遅れると救命率が10%程度下がると言われていることから、心停止発生から5分以内に電気ショックを行うことが求められています。そのため、さいたま市立学校におけるAEDは、どの場所からでもより早く取りに行くことができる場所に、各学校の実態に応じて設置しています。

皆様からの寄附金は、「ASUKAモデル」推進事業並びに市立学校等のAEDの設置及び貸出用AEDの設置費用等、本プロジェクトの趣旨に沿った事業に活用します。救いうる命を救うため、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

ASUKAモデル

平成23年9月29日、さいたま市立小学校6年生の桐田 明日香（きりた あすか）さんが、駅伝の課外練習中に倒れ救急搬送された後、翌30日に死亡するという大変悲しい事故が起きました。

さいたま市教育委員会では、事故を巡る対応の在り方について掘り下げて教訓を明らかにし、教職員研修のためのより分かりやすいテキスト「体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～」を平成24年に作成し、教職員研修を充実させ、学校の安全度を高めております。

明日（あす）も進むいのちの日

さいたま市教育委員会では、毎年9月30日を「明日（あす）も進むいのちの日」と制定し、全ての市立学校において、AEDの一点検及び児童生徒へAEDの設置場所等の確認を行い、学校安全管理体制の充実を図っております。



プロジェクト名：「ASUKAモデル」の取組を広め、救いうる命を救いたい！
～「明日（あす）も進むいのちの日」～

目標金額：3,000,000円

実施期間：2024年8月1日（木）～10月29日（火）

URL：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/3164>

問い合わせ：さいたま市教育委員会事務局 健康教育課 TEL:048(829)1679

その他：ふるさと納税制度を活用した場合、税制上の特別控除を受けることができるほか、市外在住でご希望の方には、お礼の品を贈呈します。

